



favorite
わが家のここが
お気に入り!

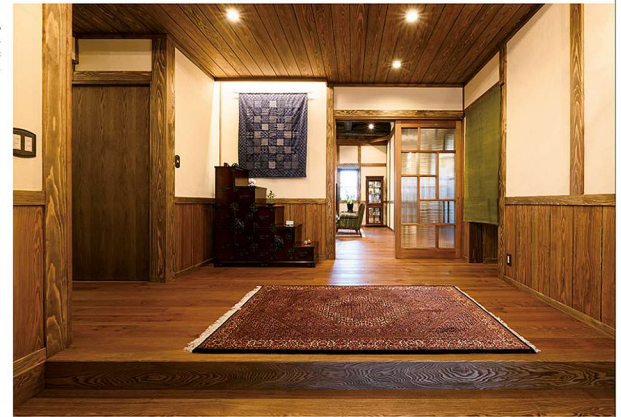


【リビング】
落ち着いた表情のゴールドパインの床材と壁
張りの床り屋。高級な家具や調度品の魅力
が際立つ床材だ。ダイニングリビングの間の
引き戸など、邸宅内の引き戸は奥さまのデ
ザインのもとに「ハウズランド社」が造作。個
性の異なるガラスが巧みに使われている

広々とした空間。正面にはこの
ホールに合うよう、開放空間をオー
ダーさせたそう。その上には奥ま
まの刺し子作品をディスプレイ。
間接照明で作品を引き立てる



庭に面したコーナーで愛犬と遊
ぶのも楽しみ。庭の植木もよく
見えて気持ちがいい



右、リビングとつながる
主寝室。天井の梁を見
せつつ上品な装い。
下、木の質感とアン
ティーク調の調度品の表
情が美しいトイレ



リビングと主寝室の間に広
がるウッドデッキ。中央に
ママモジが植えられ、幸
節毎の表情を楽しめる



ゆとりの広縁を持つ堂々
たる和室。シンプルさが
粋な造りは「ハウズラ
ンド社」の造作。パース
アイメブルと呼ばれる上
質な檜の床柱も美しい



上、階段を上った位置に
広がるフリースペース。
椅子の手前を通して1階
のリビングの様子もわか
る。お話ししたとおり
は絶対の遊び場のなか
か。下、2階の和室。
今は近所に住むお孫さん
たちの部屋になっている

Company Profile

株式会社 ハウズランド社

福岡県東海市大字市木344-1
TEL 092-922-9771
http://www.h-l-land.jp

●詳しい情報はPOODIに掲載

職人の確かな仕事思っく
家がなく人と人との縁

間取りの打ち合わせ中はおもろ
ん、施工が始まってからも「こう
した方がいいのでは?」という要
望を断せず「ハウズランド社」に
伝えたいというKさん。それは同社
に対する信頼があつてのことだっ
たと話してくれた。
「もちろん、プロの目線で不可能
であれば、要望は引き下げます。でも
しっかりと話し合いをした上で現場
の仕事をずっと見ていければ、こち
らの注文が可能かそうじゃないか
だいたいわかる。ハウズランド社
の仕事は本当に綺麗。建具1つそ
とつても精度がいい。この家を見
た人は、誰か他の人にも見せた
くなるみたいだね。もうお披露目
が大変です」と笑いながら話すおふ
たり。でも本当に、少しでも多く
の人に職人の手仕事が生きたこの
K邸を見ていただきたい。きつと
私たちが守り継ぐべきものづくり
への熱い想いが感じられるはずだ。

外観は純和風。でもDKは
英国アンティーク空間
数寄屋門の奥に見える入母屋造
りの外観は純和風建築。しかし、
玄関から中へ歩み進んで驚いた。
視界に広がるLDKは、いざいざもイ
ギリスの重厚なアンティーク家具
がよく似合う、モダンな空間では
ないか。
聞けばLDKの内装はイギリス
への旅行経験が豊富な奥さま。和
室の内装はご主人の感性がそれぞ
れ生かされているのだという。
それにも思わず目が丸くな
る。このキャップが何ともドラマ
ティック。非日常空間を演出する
飲食店や旅館に通じる感動がある。
「ハウズランド社」の家の特長である
「太く存在感のある柱や梁、スベ
イン漆喰の塗り壁など、建物の印
象を決める大きな部分は、洋の東
西を問わず幅広い意匠を受け容
れる、懐の深さがあるのだろう。そ
して、日常の生活空間であるLD
Kと、非日常の空間・和室の間に
約半間の廊下が設けられているの
も特徴。廊下によってそれぞれの
部屋は独立するが、扉を開け放つ
と一体感も生まれる。じつに絶妙
なゾーニングだ。



室内壁の多くはスペイン産の
塗り壁。空間の雰囲気に
合わせて塗り方も変えている